

在院日数 A) 在院日数 DPC入院期間Ⅱ以内の割合 B) 在院日数 DPC入院期間Ⅲ超えの割合

意義

DPCの各入院期間は、全DPC病院のデータをもとに決定されており、ここで設定されている期間が、現在のDPC病院の標準と言うことになります。Ⅱ期間は全国の平均在院日数。Ⅲ期間は、平均在院日数 + 2SD で設定されており、DPC病院の目指すべき指標となります。

指標の定義・算出方法

- ・必要データセット：DPC様式1
- ・分子：A) 入院期間Ⅱ以内の退院数 B) 入院期間Ⅲより長い退院数
- ・分母：退院症例数(DPC分析対象)
- ・分子÷分母(単位：パーセント)

分母の定義

I. 解析期間に退院した症例を対象とする

II. このうち、分科会の分析対象データを参考に、以下の基準で除外を行う

- ① 在院日数1日以下(外泊日数含む) ② 外泊>=在院日数 ③ 年齢0歳未満120歳超 ④ 一般病棟以外の病棟との移動あり(DPC対象病棟となる入院料を算定していないもの) ⑤ 24時間以内の死亡 ⑥ 移植手術あり
- ⑦ DPC該当せず ⑧ 治験の実施 ⑨ 生後7日以内の死亡

分子の定義

I. A) 分母のうち、入院期間Ⅱ以内の退院数 B) 分母のうち、在院日数が入院期間Ⅲより長い退院数

測定上の限界・解釈上の注意

- ・症例の限定は分科会定義に準じるが、完全に一致はしない。
- ・マネジメントの指標値であって、計測値の解釈は個別に必要。
- ・DPC対象の精神病棟への入院も除外している。

考察

A) DPC入院期間ⅡはすべてのDPC参加病院・準備病院・データ提出病院のデータをもとに、DPC分類ごとに計算された平均在院日数です。従って、平均在院日数が正規分布しないことを考えると、通常は50～60%程度の症例がこの範囲内で退院することが期待されます。病床利用率と組み合わせてベッドコントロールのあり方を検討する手掛かりになるほか、効率性指数を維持する上でも一定の高さを維持する必要があるでしょう。

グラフ全体の傾向からは、本QIプロジェクト参加DPC病院(準備病院・データ提出病院除く)は概ねこの範囲に収まっており、急性期診療の在り方は全国的にみても標準的であると言えます。また2014-2015年は入院期間Ⅱ/Ⅲの設定値が変わらないことを考えると、多くの病院で診療効率が改善していることが伺えます。行き過ぎた効率化が医療の質を損なうことがないように、医療の質をあらわす他の指標とも組み合わせて評価し、より良い診療体制づくりに活用して頂くことが期待されます。

B) DPC入院期間ⅢはすべてのDPC参加病院・準備病院・データ提出病院のデータをもとに、DPC分類ごとに計算されており、在院日数の分布の中での+2SDの位置に設定されています。平均在院日数は正規分布しないことを考えると、通常は2.5～5%程度の症例がこの範囲内で退院すると予測されます。

グラフ全体の傾向からは、本プロジェクト参加DPC病院(準備病院・データ提出病院除く)は概ねこの割合が高く、前年よりもさらに増加傾向にあるようです。高齢者や退院困難な疾患や症例が多い場合には本指標値が高くなりますが、長い目で改善を考える上では退院調整のあり方、ひいては亜急性期～慢性期・在宅医療を担う地域の医療資源にも目を向ける必要があります。

参考資料

I. 平成25年度第7回診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会 議事次第

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000023522.html>

II. 平成26年度 第5回 診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000056344.html>

III. 平成27年度第7回 診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000104146.html>

指標1A : DPC入院期間Ⅱ以内の割合

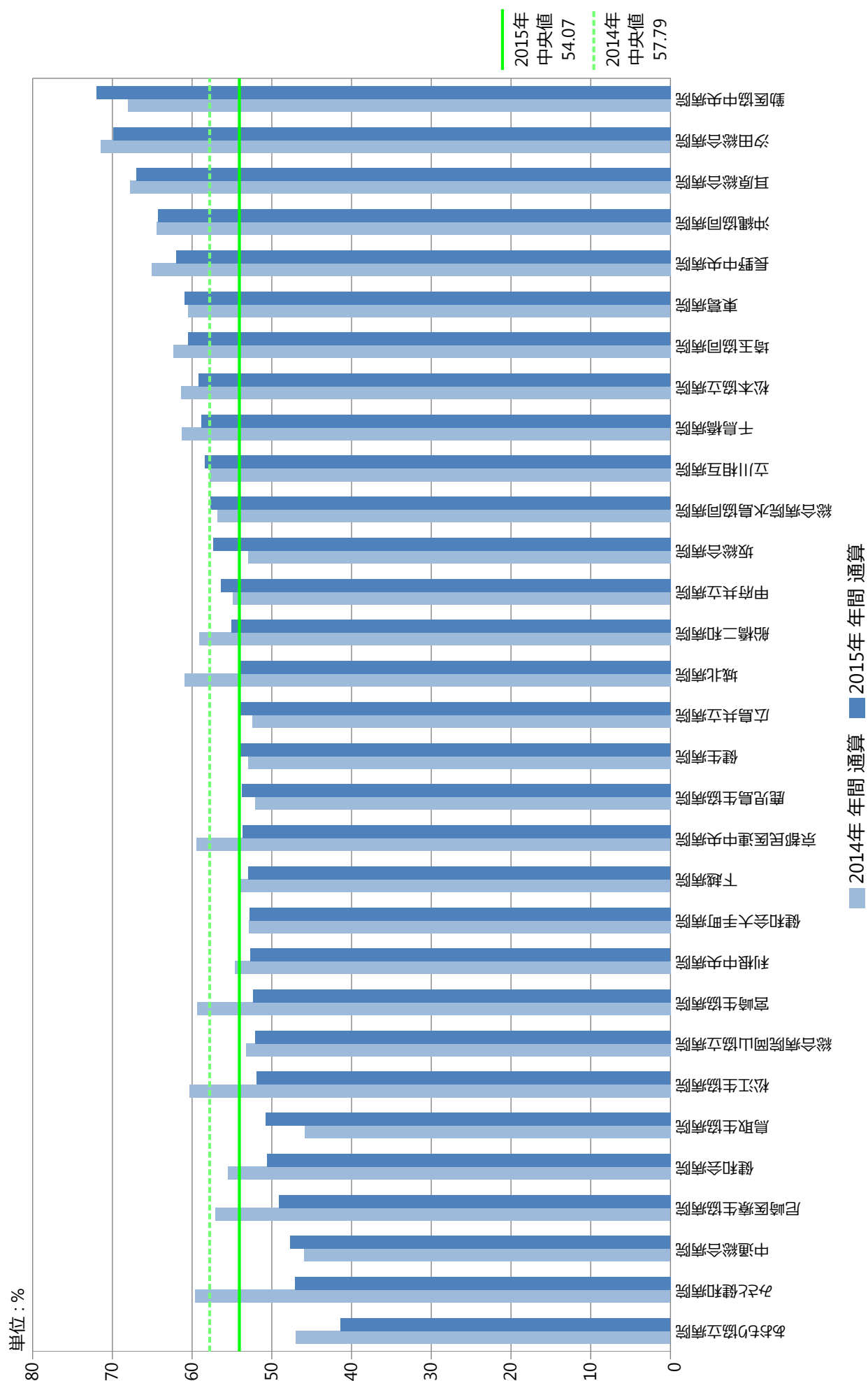
指標1A分母 : 退院症例数 (DPC分析対象)

指標1A分子 : 入院期間Ⅱ以内の退院数

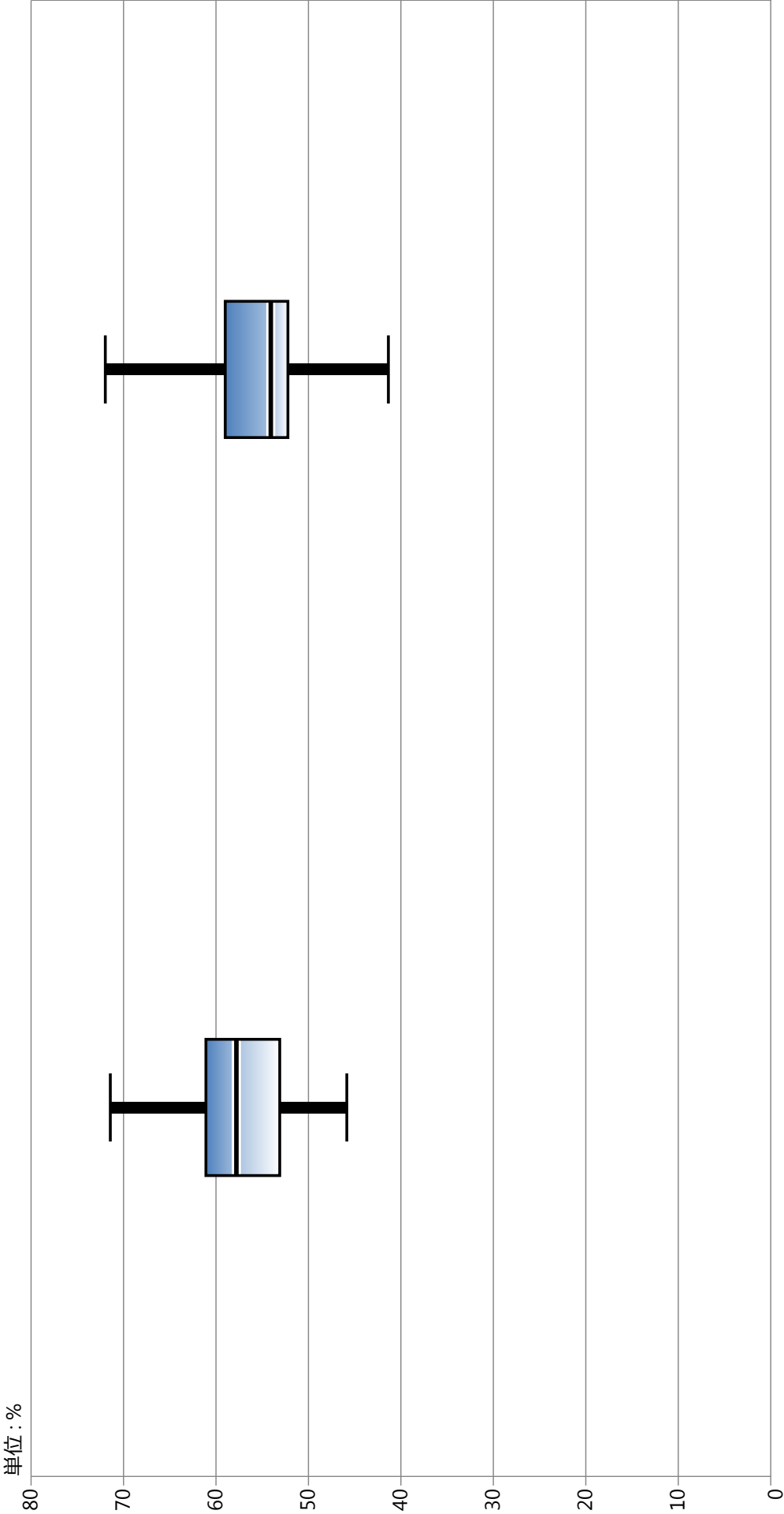
指標1A : DPC入院期間Ⅱ以内の割合

	指標1A分母		指標1A分子		指標1A	
	件		件		%	
	2014年 年間	2015年 年間	2014年 年間	2015年 年間	2014年 年間	2015年 年間
勤医協中央病院	8875	8969	6040	6455	68.06	71.97
あおり協立病院	2072	2024	973	837	46.96	41.35
健生病院	3567	4019	1890	2170	52.99	53.99
坂総合病院	5537	6042	2933	3467	52.97	57.38
中通総合病院	6263	6656	2876	3173	45.92	47.67
利根中央病院	2977	4140	1626	2181	54.62	52.68
埼玉協同病院	6228	6198	3882	3748	62.33	60.47
船橋二和病院	3967	3851	2344	2120	59.09	55.05
みさと健和病院	4045	3588	2411	1689	59.60	47.07
東葛病院	2709	3629	1638	2210	60.47	60.90
立川相互病院	5999	5943	3467	3473	57.79	58.44
汐田総合病院	1743	1746	1245	1220	71.43	69.87
下越病院	3188	3446	1718	1824	53.89	52.93
城北病院	2247	2534	1369	1374	60.93	54.22
甲府共立病院	4521	3522	2480	1987	54.86	56.42
長野中央病院	5230	5431	3403	3368	65.07	62.01
健和会病院	1812	1716	1006	868	55.52	50.58
松本協立病院	3244	3237	1992	1915	61.41	59.16
京都民医連中央病院	4247	4742	2524	2544	59.43	53.65
耳原総合病院	7161	7457	4854	4995	67.78	66.98
尼崎医療生協病院	1506	1923	859	944	57.04	49.09
鳥取生協病院	1590	1585	729	805	45.85	50.79
松江生協病院	1547	2248	933	1166	60.31	51.87
総合病院水島協同病院	3316	3439	1884	1983	56.82	57.66
総合病院岡山協立病院	2790	2745	1485	1430	53.23	52.09
広島共立病院	2779	2861	1458	1547	52.46	54.07
健和会大手町病院	5488	5955	2904	3144	52.92	52.80
千鳥橋病院	4648	4414	2847	2597	61.25	58.84
宮崎生協病院	1808	1832	1073	959	59.35	52.35
鹿児島生協病院	4878	4831	2540	2596	52.07	53.74
沖縄協同病院	6266	6446	4039	4142	64.46	64.26
最大値	8875.00	8969.00	6040.00	6455.00	71.43	71.97
75%値	5359.00	5687.00	2890.00	3158.50	61.09	59.00
中央値	3567.00	3629.00	1992.00	2120.00	57.79	54.07
25%値	2478.00	2639.50	1413.50	1402.00	53.11	52.22
最小値	1506.00	1585.00	729.00	805.00	45.85	41.35

指標1A：DPC入院期間Ⅱ以内の割合



指標1A：DPC入院期間Ⅱ以内の割合



指標1B : DPC入院期間Ⅲ超えの割合

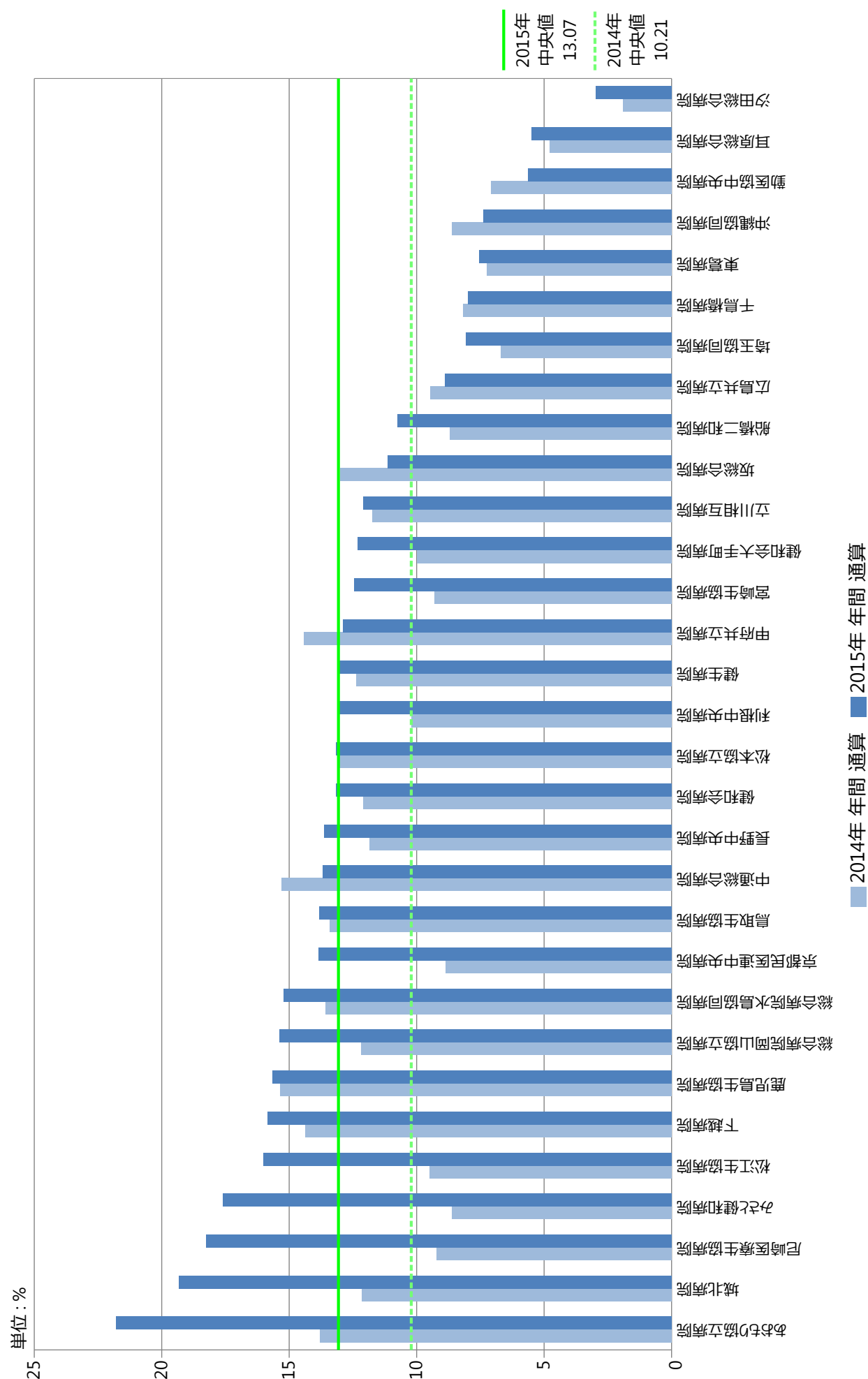
指標1B分母 : 退院症例数 (DPC分析対象)

指標1B分子 : 入院期間Ⅲより長い退院数

指標1B : DPC入院期間Ⅲ超えの割合

	指標1B分母		指標1B分子		指標1B	
	件		件		%	
	2014年 年間	2015年 年間	2014年 年間	2015年 年間	2014年 年間	2015年 年間
勤医協中央病院	8875	8969	629	505	7.09	5.63
あおもり協立病院	2072	2024	286	441	13.80	21.79
健生病院	3567	4019	441	523	12.36	13.01
坂総合病院	5537	6042	720	672	13.00	11.12
中通総合病院	6263	6656	958	910	15.30	13.67
利根中央病院	2977	4140	304	541	10.21	13.07
埼玉協同病院	6228	6198	417	500	6.70	8.07
船橋二和病院	3967	3851	345	414	8.70	10.75
みさと健和病院	4045	3588	348	631	8.60	17.59
東葛病院	2709	3629	196	274	7.24	7.55
立川相互病院	5999	5943	704	719	11.74	12.10
汐田総合病院	1743	1746	33	52	1.89	2.98
下越病院	3188	3446	458	546	14.37	15.84
城北病院	2247	2534	273	490	12.15	19.34
甲府共立病院	4521	3522	652	454	14.42	12.89
長野中央病院	5230	5431	620	740	11.85	13.63
健和会病院	1812	1716	219	226	12.09	13.17
松本協立病院	3244	3237	424	426	13.07	13.16
京都民医連中央病院	4247	4742	376	657	8.85	13.85
耳原総合病院	7161	7457	342	409	4.78	5.48
尼崎医療生協病院	1506	1923	139	351	9.23	18.25
鳥取生協病院	1590	1585	213	219	13.40	13.82
松江生協病院	1547	2248	147	360	9.50	16.01
総合病院水島協同病院	3316	3439	450	523	13.57	15.21
総合病院岡山協立病院	2790	2745	340	422	12.19	15.37
広島共立病院	2779	2861	263	254	9.46	8.88
健和会大手町病院	5488	5955	548	734	9.99	12.33
千鳥橋病院	4648	4414	380	352	8.18	7.97
宮崎生協病院	1808	1832	168	228	9.29	12.45
鹿児島生協病院	4878	4831	749	756	15.35	15.65
沖縄協同病院	6266	6446	540	476	8.62	7.38
最大値	8875.00	8969.00	958.00	910.00	15.35	21.79
75%値	5359.00	5687.00	544.00	588.50	13.04	15.29
中央値	3567.00	3629.00	376.00	476.00	10.21	13.07
25%値	2478.00	2639.50	268.00	356.00	8.66	9.81
最小値	1506.00	1585.00	33.00	52.00	1.89	2.98

指標1B：DPC入院期間Ⅲ超えの割合



指標1B：DPC入院期間Ⅲ超えの割合

